

DocAve[®] Online ver 3

リリース ノート

SP12 CU2

リリース日: 2016 年 6 月 20 日

新機能と強化点

- 新しいモジュール **アイデンティティ マネージャー** がプレビュー可能になりました。詳細については、[DocAve Online ユーザー ガイド \(英語\)](#) を参照してください。
- アーカイブ ルールを作成する際、選択済みツリー ノードと同じレベルのオブジェクトをアーカイブ 対象として選択することが可能になりました。
- **物理デバイスの詳細** 画面に、制限を超過したストレージ使用量を表示する **ストレージ制限 超過分** フィールドが追加されました。
- OneDrive および Box タイプの物理デバイスから、Exchange データおよび SharePoint Online データを削除することが可能になりました。

既知の問題

- **バージョン設定** 画面で、**コンテンツの承認、ドキュメントのバージョン履歴、下書きアイテムのセキュリティ** セクションのうち、いずれか 1 件のセクションで **[すべてを既定値に設定する]** をクリックすると、この 3 箇所のセクションの設定がすべて既定値に設定されます。これは API の制限に起因します。
- 多数のアイテム (5,000 アイテム以上) をコピーする場合、コピー先にアクセスできなくなる場合があります。この場合、「429 TOO MANY REQUESTS」とメッセージが表示されます。この問題を防ぐため、営業時間内に大規模なジョブを実行しないことを推奨します。

これは SharePoint の調整制限によるものです。詳細については [https://msdn.microsoft.com/JA-JP/library/office/dn889829\(v=office.15\).aspx](https://msdn.microsoft.com/JA-JP/library/office/dn889829(v=office.15).aspx) を参照してください。ジョブの完了後、対象サイトへのアクセスが可能になります。
- サイト コレクションに存在する SharePoint Online App もしくは AppData のバックアップ データを、別のテナント グループに所属するサイト コレクションへリストアすることはできません。
- SFTP ストレージ タイプの物理デバイスを構成し、SFTP サーバーが freeSSHd である場合、パスワードおよびプライベート キー ファイル (.ppk file) の両方を同時にテストすると、テスト結果は失敗となります。これは、DocAve Online SFTP では .openssh フォーマットでのプライベート キー ファイルのみに対応しているため発生します。PuttyGen による .ppk フォーマットでのプライベート キー ファイルには対応していません。この問題の解決方法として、プ

イバート キー ファイルが .ppk フォーマットの場合、PuttyGen を使用して .openssh ファイルに変換する必要があります。

- 不安定なネットワーク環境下では、エクスポート レポートのジョブ開始時に表示されるメッセージが正常に表示されない場合があります。この場合でもジョブは実際に開始されているため、ジョブ モニターでジョブを確認することができます。
- SharePoint Online サイト コレクションの URL に特殊記号 [~] が含まれている場合、このサイト コレクションのストレージ クォータは **レポート ポイント > 管理レポート > 構成レポート** 内のレポートに記載されません。この問題は SharePoint Online の API 制限により発生します。
- [workflow;open a] というテキストが含まれる名前でプランおよびプロファイルを作成すると、保存時にエラー メッセージが表示されます。これは、[workflow;open a] が Windows ファイアウォールのルールの起動に使用されるコマンドであるため発生します。
- DocAve Online では、サイト コレクション管理者またはそれ以上の権限を持つユーザーのみが SharePoint Online サイト コレクションの登録を行うことができます。
- OneDrive for Business サイト コレクションはすべて、ストレージ容量の上限が 1 TB に制限されています。
- DocAve Online では、ディスカッション掲示板内のアイテムの承認状態のリストアには対応していません。
- SharePoint Online では、5000 以上のアイテムを含むリストの継承を解除すると、ジョブが失敗となります。この問題は SharePoint Online の制限により発生します。
- SharePoint Online クライアントの API 制限により、**[このビューのリスト ビュー Web パーツに表示するアイテム数]** および **[モバイル リストの簡易ビューに表示するフィールド]** のプロパティ情報を取得することはできません。
- フィルター ポリシーを正しく構成しジョブを正常に実行させるには、フィルター ポリシーの構成時、**値** 列にはパーセンテージではなく小数点の表示形式で入力する必要があります。
- 移動元サイトを移動先サイト コレクションへマージする場合、移動元サイト管理者は移動先サイト コレクション管理者へ昇格しません。このため、移動元サイト管理者には移動先サイト コレクションへのアクセス権限はありません。移動元サイトは移動元サイト コレクションで設定された権限をそのまま継承します。この問題に対処するには、移動元サイト コレクションを移動元ノードとして指定し、移動元で設定したすべての権限を移動先サイト コレクションへ移します。

- SharePoint API の制限により、サイトの言語設定に対するバックアップおよびリストアには対応していません。**SharePoint API です。[不要] SharePoint API の SharePoint.Client.Web** は AlternateUICultures 属性を保持していません。例えば、移動元チームサイトの言語設定を構成し、コンテンツ マネージャーを使用して移動元サイトを移行先サイトへ添付します。コンテナ レベルの競合解決では **[マージ]** を選択し、コンテンツ レベルの競合解決には **[上書きする]** を選択した場合、移動元言語設定は移動先へコピーされません。
- クライアント API 制限により、制限付きアクセス権限のリストアには対応していません。例えば、移動元サイト内でアイテムの権限継承を解除し、セキュリティ グループを追加、権限の編集を行います (SharePoint Online では制限付きアクセス権限の選択は必須)。コンテンツ マネージャーを使用し、コンテナ レベルの競合解決では **[マージ]** を選択、コンテンツ レベルの競合解決には **[上書きする]** を選択して移動元サイトを移動先サイトへマージした場合、制限付きアクセス権限は移動先へコピーされません。
- 監査設定のリストアには対応していません。移動元サイト コレクション内の監査設定に対するバックアップおよびリストアには対応していません。クライアント API の制限により、**Audit、TrimAuditLog、Site.AuditLogTrimmingRetention** の **Microsoft.SharePoint.Client.Site** 属性はリストア中に取得できません。
- 個人用ビューは他のユーザーがアクセスできないプライベート リソースのため、リストアすることができません。例えば、移動元チームサイトの言語設定を構成し、コンテンツ マネージャーを使用して移動元サイトを移行先サイトへ添付するとします。コンテナ レベルの競合解決では **[マージ]** を選択し、コンテンツ レベルの競合解決には **[上書きする]** を選択した場合、移動元言語設定は移動先へコピーされません。

通知

本書に含まれる内容は AvePoint Japan が所有かつ提供し、AvePoint Japan およびライセンス所有者に帰属します。本書の内容は著作権および商標登録およびその他所有に関わる法律によって保護されます。本書に掲載する通知および著作権の情報のいかなる削除ならびに変更も禁じます。

著作権

Copyright © 2016 AvePoint Japan K.K. All rights reserved. 本書の著作権は AvePoint Japan 株式会社に帰属します。本書に掲載されている情報はすべて日本および国際著作権法において保護されており、内容の無断複製、更新、転載を禁じます。本書のいかなる部分、いかなる書式および電子通信、機械的送信、複製、記録などのいかなる方法、あるいは AvePoint Japan 株式会社 (〒 108-0074 東京都港区高輪 4 丁目 10-18 京急第一ビル 11 階)、ならびに本書に掲載する情報がサードパーティに所有される場合サードパーティによる事前の文書による許諾なしに複製、保存、送信を禁じます。また上記の如何に関わらず、本発行物内の AvePoint 関連の情報 (派生物及び変化物を含む) の何人による複製及び転載も禁じます。また、如何なる複製物並びに転載物も自動的に AvePoint に属するものとし、該当者または継承者、担当者、相続者、恩恵者、実行者のいずれも該当複製物並びに転載物を直ちに AvePoint へ返却し、必要書類に署名することに同意するものとします。

登録商標

AvePoint[®]、DocAve[®]、AvePoint ロゴおよび AvePoint ピラミッド ロゴは AvePoint Japan 株式会社による日本特許庁登録済みの商標です。これらの登録商標および本書に使用されている他の商標はすべて AvePoint の専有プロパティであり、文書による許諾なしには使用できません。

Microsoft、MS-DOS、Internet Explorer、Office、Office 365、SharePoint、Windows PowerShell、SQL Server、Outlook、Windows Server、Active Directory、および Dynamics CRM 2013 は米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

Adobe Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems, Inc の商標です。

その他本書に掲載されている商標はすべて該当の所有者のプロパティであり、許諾なしに使用することを禁じます。

変更

本書は情報の提供のみを目的とし、通知なしに変更または更新される場合があります。当社では最新、そして正確な情報を提供するよう努力しておりますが、あらゆるコンテンツの誤りもしくは脱落に起因する間接的、派生的に生じた損害に対し、一切の責任を負わないものとします。当社は、ユーザーに対し予告、通知をすることなく AvePoint ソフトウェアのグラフィック ユーザー インターフェイスを変更する権利を所有しています。

〒 108-0074

東京都港区高輪 4 丁目 10-18

京急第一ビル 11 階